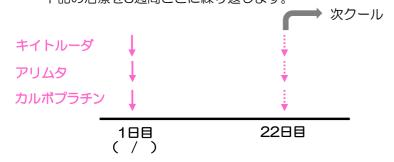
レジメンと主な副作用の指導内容

☆ 治療スケジュール (キイトルーダ+PEM+CBDCA) 下記の治療を3週間ごとに繰り返します。



☆ 治療に使うお薬について

	時間	お薬の名前	お薬の作用
1	20分	アロキシバッグ 0.75 mg/袋 デキサメタゾン 9.9 mg	吐き気予防 アレルギー予防 皮疹予防
2	30分	キイトルーダ <i>【200mg】</i> mg 生理食塩液 50 ml	抗腫瘍剤
3	10分	アリムタ 【500mg/㎡】 mg 生理食塩液 100ml	抗腫瘍剤
4	1 時間	カルボプラチン <i>【AUC=5】</i> mg 5%ブドウ糖液 250ml	抗腫瘍剤

副作用を軽減させるために、フォリアミン(毎日服用)と メチコバール(9週間に1回筋肉注射)も使います。

☆ アリムタ、カルボプラチンの副作用について

- ○自覚症状として現れやすいもの
- アレルギー反応 (カルボプラチン点滴中~) さむけ、頭痛、かゆみ、咳、息苦しさ、喉のイガイガなどの症状が現れた場合は、 すぐにお知らせください。
- ・吐き気 (当日~)
- 味覚異常、臭覚過敏 (当日~)
- 便秘 (当日~)
- 発熱、皮疹 (当日~)38℃以上の発熱時や、全身に広がる皮疹が出現した場合は受診してください。
- ・ロ内炎 (1~2週間ごろ)普段からうがいなどでロの中をきれいに保ってください。
- 下痢

腹痛や1日4回以上の下痢、水様便、夜中に下痢が継続する場合はお知らせください。

- ○自覚症状として現れにくいもの(定期的に検査します)
- 骨髄抑制 (1~2週間ごろ)

白血球、赤血球、血小板など血液成分が減ることがあります。

- →白血球減少時は感染症にかかりやすくなりますので、手洗い・うがい・マスク着用を 心掛けてください。値によっては増やす薬を使用することがあります。
- →赤血球減少時は貧血症状が起こりやすくなり、血小板減少時は 血が止まりにくくなります。

☆注意事項

- ※現れる副作用は個人差があります。 上記の副作用以外にも気になる症状が現れた場合は 相談してください。
- ※抗がん剤投与中に点滴・注射部位が痛んだりはれたりした場合はすぐにお知らせください。
- ※血液検査の結果や副作用の現れ具合によってお薬が延期・減量・休薬・中止になる 場合があります。

大阪赤十字病院 薬剤部

レジメンと主な副作用の指導内容

☆ キイトルーダの副作用について

○自覚症状として現下記の治療を3週間ごとに繰り返します。

・注射時反応(キイトルーダ点滴中~)

点滴開始後に発熱、さむけ、発疹などの症状が現れることがあります。 また、吐き気や頭痛、倦怠感などが起こる場合もあります。 特に初回に多いと言われています。症状が現れた場合はすぐにお知らせください。

• 間質性肺炎

乾いた咳・息切れ・息苦しい・発熱などの症状がある場合は受診してください。

糖尿病

口や喉の渇き、多飲、多尿、倦怠感などの症状がある場合は受診してください。

皮膚症状

発疹、皮膚の乾燥、ひび割れが起こることがあります。 皮膚を清潔に保ち、保湿を心がけ、刺激を与えないようにしてください。

・甲状腺機能障害(定期的に検査します)

疲労、脱力感、食欲不振などの症状が現れた場合はお知らせください。

• 神経障害

しびれやまひなどの症状がある場合は受診してください。

• 重症筋無力症、筋炎

手足に力が入らない、ものが二重に見える、筋肉痛などの症状がある場合は 受診してください。

胃腸障害

下痢、悪心などの症状が現れた場合はお知らせください。

○自覚症状として現れにくいもの(定期的に検査します)

• 血球減少

白血球、赤血球、血小板など血液成分が減ることがあります。

- →白血球減少時は感染症にかかりやすくなります。発熱時は受診してください。
- →赤血球減少時は貧血症状が起こりやすくなり、血小板減少時は 血が止まりにくくなります。

• 肝機能障害

GOT値、GPT値、ALP値の上昇が現れることがあります。

☆注意事項

- ※現れる副作用は個人差があります。 上記の副作用以外にも気になる症状が現れた場合は 相談してください。
- ※抗がん剤投与中に点滴・注射部位が痛んだりはれたりした場合はすぐにお知らせください。
 ※血液検査の結果や副作用の現れ具合によってお薬が延期・減量・休薬・中止になる場合があります。

大阪赤十字病院 薬剤部